研究内容説明書

作成日：2024 年　7 月　13 日

研究協力のお願い

昭和大学歯科病院・東京日本橋 AQUA 歯科矯正歯科包括 CLINIC では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

矯正治療が予定された要根管治療歯におけるMTAセメントを用いた根管充填の有効性の検討
１．研究の対象および研究対象期間 2014年1月1日から2024年4月1日に東京日本橋AQUA歯科矯正歯科包括CLINICで矯正治療前に根管治療を行った患者さん
２．研究目的・方法 矯正治療を行う患者さんの歯の根管治療（根の治療）に、根管充填材（根管治療の最後に詰めるお薬）として従来使用されていたガッタパーチャと Mineral Trioxide Aggregate（MTA）（生体親和性に優れた根管充填材）を使用した歯で、矯正治療後の矯正移動への影響や歯根吸収（根の先端が短くなってしまう副作用）の発生率などを比較します。これにより矯正治療を前提とした根管治療歯における適切な根管充填材の選択の一助となる事を目的とします。
３．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから　　2026 年　12 月　1 日まで
４．研究に用いる試料・情報の種類 年齢、性別、デンタルエックス線写真（矯正前・矯正後）、CT（矯正前・矯正後）
５．外部への試料・情報の提供 本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のＩＤを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学病院の外部から切り離されたコンピューター内および USB メモリにパスワードを設定して保存されます。データの保存媒体である USB メモリにもパスワードを設定し、セキュリティの高いレターパックプラス（赤）を用いて、共同研究機関である、東京日本橋 AQUA 歯科矯正歯科包括 CLINIC に郵送します。

６．研究組織

研究代表者	昭和大学歯学部歯科矯正学講座	高橋　侑嗣
研究分担者	昭和大学歯学部歯科矯正学講座	中納　治久
	昭和大学歯学部歯科矯正学講座	深川　真希

共同研究機関

研究責任者	東京日本橋 AQUA 歯科・矯正歯科包括 CLINIC	綿引　淳一
研究分担者	東京日本橋 AQUA 歯科・矯正歯科包括 CLINIC	篠塚　有希
	東京日本橋 AQUA 歯科・矯正歯科包括 CLINIC	和田　明大

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯学部歯科矯正学講座　　氏名：　高橋　侑嗣

住所：東京都大田区北千束 2-1-1　　電話番号：03-3787-1151

所属：東京日本橋 AQUA 歯科・矯正歯科包括 CLINIC　　氏名：綿引　淳一

住所：東京都中央区日本橋室町２丁目４−１　浮世小路千疋屋ビル(YUITO ANNEX)4F

電話番号：03-3281-4618